

連休中に珠洲市であった地震をはじめ、余震が続いています。
あらためて、身の回りの防災対策を考えもしものときに備えましょう。

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 141 号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

【1】全国公文協からのお知らせ：

総会・研究大会／全国技術職員研修会 今年度は9月に開催予定／
アートキャラバン SNS／「松竹歌舞伎」公演希望調査／
新型コロナウイルス感染症 ガイドライン廃止／
「支援員の派遣による支援」事業 応募への御礼／制度保険

【2】ピックアップ：

文化庁「著作権法施行規則の一部を改正する省令案」意見募集／
文部科学省 インフラメンテナンス大賞 募集

【3】会員等からのお知らせ：

(株)パストラーレ チケット販売・施設予約システムを
「自治体総合フェア 2023」に出展

【4】連載：演劇的手法を学びにつなげるシアターエデュケーション
～「ワークショップリーダー養成講座1」より～（第3回）

【5】助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

=====

★ 令和5年度 総会・研究大会（那覇大会）〈再掲載〉
～5月31日まで申込受付中です～

=====

今年度の総会、研究大会を以下の通り開催いたします。
現在、参加申込みの受付中です。ぜひご参加ください。

会期：令和5年6月15日（木）～16日（金）
場所：那覇文化芸術劇場 なは一と

初日には当協会の野村萬齋会長と
（一財）沖縄美ら島財団の花城良廣理事長による対談が予定されています。
また、野村萬齋会長も参加予定の情報交換会を18時30分から開催します。

参加費は「事前の銀行振込」です。
5月31日（水）までにお振込みください。

定時総会開催通知及び出欠葉書（委任状）は5月上旬に
正会員施設へお送りしました。
委任状は6月5日（月）までに、必ず、全国公文協事務局宛てに
ご返送いただきますようお願いいたします。

▼ 詳細はこちらをご覧ください ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

=====

★全国技術職員研修会
～今年度は9月に開催予定です～

=====

今年度、全国劇場・音楽堂等全国舞台技術研修会は、
例年より早く、9月27日（水）～28日（木）に
KAAT 神奈川芸術劇場にて開催予定です。
詳細が決まり次第、全国公文協のウェブサイトへアップします。

=====

★文化庁 アートキャラバン事業

「Go! Go! theater!! 劇場へ行こう!! 3」

～公式 SNS アカウントがスタート～

=====

当協会では、

「統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業
(アートキャラバン2)」の一環として、

「Go! Go! theater!! 劇場へ行こう!! 3」プロジェクトを、
全国 47 都道府県で展開中です。

特設サイトのリニューアルに先立って、

Twitter と Facebook で各参加公演の情報を発信しています。

ぜひフォローとシェアをお願いします！

Twitter https://twitter.com/gogo_artcaravan

Facebook <https://www.facebook.com/gogothaterartcaravan>

=====

★【正会員対象】令和 6 (2024) 年度

全国公文協統一企画 “松竹歌舞伎”

～公演希望館調査について<照会>～ 〈再掲載〉

=====

令和 6 (2024) 年度 “松竹歌舞伎” 公演希望館の調査票を
正会員館へ 5 月中旬に発送いたします。

今回の募集では、従来の「松竹大歌舞伎」に加え
パッケージ料金の「松竹特別歌舞伎」のコースもご用意しました。

申込期限は 6 月 9 日 (金) 必着です。

正会員館はご確認の上ぜひお申込みください。

=====

★新型コロナウイルス感染症

～5 類以降に伴い、ガイドラインを廃止します～

=====

公文協の「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス
感染拡大予防ガイドライン」は、
5月8日の感染症法上の位置付け変更に伴い廃止となりました。

一方で、各施設におかれましては、施設設置者とも協議の上、
引き続き基本的な感染対策や衛生管理に務めていただけますよう
お願いいたします。

=====
★「支援員の派遣による支援」事業
～多数のご応募ありがとうございました～
=====

今年度の「支援員の派遣による支援」事業に対し、
多数の施設からご応募をいただき、ありがとうございました。
派遣先施設の決定・通知は5月下旬の予定です。
決定まで今しばらくお待ちください。

=====
★公立文化施設 制度保険
～お振込期日のご案内～（再掲載）
=====

いざという時に役に立つ、全国公文協の保険について
令和5（2023）年度保険料のお振込期日のご案内です。

賠償責任保険・見舞費用保険：5月25日（木）

保険料請求書は会員専用の制度保険ウェブサイトより
印刷をお願いいたします。

制度保険ウェブサイトでは保険の加入内容の確認、
手引き・約款のダウンロードや、
申込票・請求書・加入者証の印刷、
事故報告等ができるようになっています。
未加入の保険につきましても保険料試算ができますので、
どうぞご利用ください。

▼ 制度保険ウェブサイトはこちら ▼

URL : <https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ お問合せはこちらまで ▼ (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

見積、保険の内容について：芸術の保険協会（メール：em-XXX-@bunka.org）

ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会

（メール：bunka-XXX-@zenkoubun.jp）

職員の在宅勤務体制を実施しております。

お問い合わせはメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

【2】ピックアップ

★文化庁「著作権法施行規則の一部を改正する省令案」

～意見募集が行われています～

文化庁では、「著作権法の一部を改正する法律」に基づき
著作権法施行規則の一部を改正する予定です。

これに関し、パブリック・コメントが募集されています。

締切は5月21日です。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/public_comment/93873401.html

★文部科学省 インフラメンテナンス大賞

～施設の長寿命化におけるベストプラクティスを募集～

文部科学省は、各省庁とともに

文教施設等の分野を含む施設のインフラメンテナンスに関し、

以下の各部門における優れた取組を募集しています。

・メンテナンス実施現場における工夫部門

- ・メンテナンスを支える活動部門
- ・技術開発部門

受賞するとベストプラクティスとして広く紹介されます。
応募締切は6月30日です。

▼ 詳細は文部科学省のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/mext_01240.html

【3】会員等からのお知らせ

★(株)パストラーレ チケット販売・施設予約システムを
「自治体総合フェア 2023」に出展します〈再掲載〉

このたび(株)パストラーレ（賛助会員）では、チケット販売システム
【いつでも発券】／施設予約システム【いつでも貸館】を
自治体総合フェア 2023に出展します。

チケット販売システム／施設予約システムのご説明や
デモ、事例の紹介を行いますので、
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◇公式 HP : <https://www.noma-lgf.com>

◇日時 : 5月17日(水)・18日(木)・19日(金) 10:00～17:00

◇場所 : 東京ビッグサイト 西展示棟・西3ホール

◇入場無料 (来場事前登録が必要です)

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

株式会社パストラーレ

<http://www.pastorale.jp>

mail : contact-XXX-@pastorale.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

TEL : 03-3320-6200 (フェア担当)

【4】連載第3回（最終回）：
演劇的手法を学びにつなげるシアターエデュケーション
～「ワークショップリーダー養成講座1」より～

「令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として、去る9月に「ワークショップリーダー養成講座1ーシアターエデュケーションプログラムを学ぶー」を開催しました。本連載では本講座で学んだシアターエデュケーションについての基本的な考え方をご紹介します。

最終回の今回は、シアターエデュケーション（演劇教育）でワークショップを行うときの大原則となる「スカフォールディング（足場）」という考え方について説明します。

■□■ 第3回 「スカフォールディング（足場）」とは何か ■□■

ワークショップを組み立てるときは、いきなり難しいことをするのではなく、土台を組んで1つ1つ積み上げていく「足場」の考え方が大切です。ウォーミングアップのアクティビティから各アクティビティに進む際に、段階を踏んでいくことで、生徒さんたちはさまざまなスキルやアイデア、方法、手段を徐々に築いていけ、成果を達成することにつながっていきます。

たとえば、ウォーミングアップとして行う「クロス・ザ・サークル」というアクティビティでは、参加者が1つの円になって立ち、

- ・対面にいる人の名前を呼び、そこに向かって歩いていく。全員が繰り返す
- ・俳優がセリフを言うようにリズムよく先ほどの人の名前を呼んで移動する
- ・「呼ぶ→移動する」のテンポを上げていく
- ・同時に2周動かす

を行った後、そこに「今朝やったこと」1行の簡単なセリフを足していきます。

その後、「テル・ア・ストーリー」というアクティビティに移り、2人1組となり、パートナーに先ほどより少し長い文を言ってもらいます。「今朝やったこと」にもう少し詳細を足してもらおうのですが、ここで対談のようになります。

メインアクティビティ「ワンミニッツ・プレイ」では、「テル・ア・ストーリー」でつくった文章をベースに、1分間のダイアログを書いていきます。

このように、徐々に階段を昇っていくように仕上げていきます。各アクティビティでは、次のアクティビティで使える、方法、手段、アイデアを得ることができます。全てつながっているということです。

（シアター・エデュケーター 森永明日夏氏のレクチャーより）

※詳細は『ワークショップリーダー養成講座1 報告書』をお読みください。

（P.9を中心に、全体を通して「足場」の考え方を知ることができます）

https://www.zenkoubun.jp/publication/book/r04_ws/?pNo=1

<https://www.zenkoubun.jp/publication/training.html>

【5】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。
あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====

★地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業（ダン活）
（5月31日締切）

=====

地方公共団体等との共催により、
公共ホールを拠点としてコンテンポラリーダンスの公演事業、
または地域交流プログラムを実施する事業です。
現在、実施団体を募集しています。

▼ 詳細は地域創造のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.jafra.or.jp/project/dance/01.html#boshu>

=====

★松尾芸能振興財団 助成事業
（申請期間：6月1日～7月31日）

=====

日本の伝統芸能の振興、継承を目指す個人または団体が
さらなる発展を遂げ基礎基盤を強化するための、
日本伝統芸能の伝統芸能活動分野や
日本各地、地域の芸能振興分野等の活動に助成されます。

助成対象は日本伝統芸能の公演開催費用に限らず、
後継者の指導育成に関わる費用なども対象となります。

▼ 詳細は松尾芸能振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://matsuo.or.jp>

★★★ 助成情報【再掲載】 ★★★

=====

★芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動
令和5年度 第2回募集（5月15日～26日）

=====

優れた国際的な映画祭や、
地域の振興に寄与することが期待される優れた映画祭、
また、特色ある日本映画の上映活動に対して支援されます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/grant/applicant/download03.html>

=====

★野村財団 音楽部門 助成
（5月26日締切）

=====

若手芸術家の育成および
芸術文化の国際交流を目的とする活動を助成します。

▼ 詳細は、野村財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.nomurafoundation.or.jp/category/culture#bosyu>

=====

★芸術文化振興基金「新たなオーケストラ支援事業」
（6月21日締切）

=====

我が国のオーケストラ活動の底上げ及び
オーケストラの将来の財産となる取り組みに
3年間にわたって支援が行われます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.ntj.jac.go.jp/topics/kikin/2022/2909.html>

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金
(7月31日締切)

=====

日本とフランスの間の文化及び友好関係を発展させる
非営利の活動に助成されます。

▼ 詳細は、笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://ffjs.org/Subventions/>

★☆☆ 助成情報【 地域限定 】 ★☆☆

※都道府県単位の情報掲載を原則としておりますが、
個別にご依頼をいただいた場合は、都度、検討いたします。

=====

★エネルギー文化・スポーツ財団 助成
(6月20日締切)

=====

中国地域にある文化、スポーツに関する団体
(公益法人・地方公共団体を含む) が主催し、
中国地域内において行われる活動に対して助成が行われます。

音楽分野では、創造・普及・育成につながる音楽の公演活動、
伝統文化では、地元固有の伝統文化の保存・伝承・復活
および発表活動が対象です。

原則として、中国地域在住者が過半数を占めるものが対象ですが、
全国規模、西日本規模の活動は、これに限りません。

▼ 詳細は、エネルギー文化・スポーツ財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.energia-zaidan.or.jp/support/application/>

=====

★しほね文化ファンド 助成事業（後期）

（5月26日締切）

=====

島根県内の民間団体（営利法人は除く）の行う、
島根県民が事業の中心となる
地域文化振興、芸術文化振興、国際文化交流の活動に助成されます。

▼ 詳細は、しほね文化ファンドのウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/shinkou/jyosei_jigyoo/bunkafund/

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2023年度2号
(通巻第141号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
